

第 62 回「東アジア経営研究会」研究例会の開催について

乃村 晃（世話人代表）

実践経営学会・東アジア経営研究会の研究例会（第 62 回）を、下記の通り開催いたします。

特にわが国にとっては、いままさにホットなイシューです。会員各位の研究に、グローバルな視点、今回は、就中、東アジア地域からの視野を取り込む一つの機会として、ご活用ください。東アジア経営研究会の会員に限らず、実践経営学会会員ならだれでも参加できます。多数ご参加いただきたく、ご案内いたします。

1.日 時：12月1日（土）14：00～16：30

2.場 所：大阪経済法科大学アジア太平洋研究センター(CAPP)

（東京都港区麻布台 1-11-5 東京麻布台セミナーハウス小教室

電話 03-5545-7789 ）

<アクセス>東京メトロ日比谷線「神谷町」駅下車、一番出口を地上に出て、左の道なりに真っ直ぐ歩いて約 5 分。

3.講 師：一般財団法人 東アジア総合研究所理事長
姜 英之（かん よんじ）先生

4.テーマ：『朝鮮半島の行方—南北首脳会談と米朝首脳会談の歴史的意義—』

5.講師プロフィール：

1947 年大阪生まれ。在日韓国人 2 世。大阪市立大学経済学部ご卒業後、早稲田大学講師、北陸大学教授を歴任。

朝鮮半島の平和・統一、更には北東アジアの共存・共栄を目指した、毎年、北東アジアを巡回しながら『北東アジア国際シンポジウム』を開催し、東アジア不戦共同体、経済共同体実現のための人的ネットワーク構築と情報収集に努力されておられます。

著書に『東アジアの再編と韓国経済』、『韓国経済挫折と再挑戦』など。

訳書に『北朝鮮年鑑』、『北朝鮮と米国が手を結ぶ日』など

6.会 費：1,000 円

7.申込先：ご参加を予定されます方は、準備の都合上、お早めにご一報をお願いいたします。

乃村 晃 TEL・FAX 共 03-3712-4320

または 堤 一直（今回の幹事） 携帯 090-6036-1570

anom2929@outlook.com

以上

*なお、研究例会終了後、近くの手頃な店で講師を囲んで忘年会を行いたく、
ご都合のつく方は奮ってご参加ください。

以 上